締切
5/30

鹿児島県霧島アートの森 2021年度アートラボ
美術作家 平川渚「手編みの物語をあつめる」プロジェクト

湧水町の「あみもの」を募集します！

霧島アートの森では、2022年度に美術作家 平川渚さんの個展を開催する予定です。これに先立ち、「手編みの物語をあつめる」プロジェクトが、本館の地元湧水町を舞台に始まります。

誰かの記憶や過ごした時間が詰まった「手編みのあみもの」と、それにまつわる「エピソード」を湧水町の皆さんから募集し、それらを素材にして平川さんが制作した作品を、今秋霧島アートの森で展示します。その後、集めた「あみもの」のうち寄贈していただいたものを、平川さんが湧水町の皆さんとともに糸にほどきます。そして、2022年度の個展では、ほどいた糸を編み込んだ大きな作品を会場に展示する予定です。

あなたがお持ちの「手編みのあみもの」を、ぜひ作品の一部に参加させてみませんか。

■ プロジェクトの流れ

2021年4月15日（木）～5月30日（日）

1. 湧水町に住む方から手編みのあみものとエピソードを募集します。
2. あつめたあみものを素材に平川さんが作品を制作します。

9月23日（木・祝）～11月7日（日）

3. 制作した作品を霧島アートの森で展示します。
   ＊ 詳細が決まり次第、広報ゆうすいや霧島アートの森ホームページ等でお知らせします。
4. 作品の素材として提供に同意していただいたあみものをほどきます。
   ＊ 湧水町の皆さんと協力して行います。

2022年度中

5. ほどいた糸で平川さんが作品を制作し、2022年度に開催する個展で展示します。

返却を希望する方のあみものをお返しします。

■ 募集方法

うら面の記入用紙に必要事項を記入し、あみものと一緒に袋に入れ、ご提出ください。

■ 募集期間

2021年4月15日（木）～5月30日（日）

＊ 施設の休業・休館日は受け付けできません。 ＊募集は終了しました。

■ 受付場所（休館日・受付時間）

霧島山麓湧水町観光協会（栗太郎館）（無休・10:00-16:30）
くりの図書館（月休・10:00-18:00）
吉松物産館ふれあい市場［無休（受付は月曜～金曜）・8:30-17:00］
霧島アートの森（月休・9:00-17:00）

■ 募集条件

既製品ではなく誰かが手編みしたもの（1人1点まで）

（留意点）

① セーター、マフラー、帽子、ドアノブカバー、鍋敷きなど、形状は問いません。
② 素材は問いませんが、繊細なもの（モヘア、カシミアなど）の提供をご検討になる場合は③をご覧ください。
③ 9月に展示する作品を制作する際に、平川さんがあみものに別の糸を編みつけます。
返却を希望する方には展示後、糸をほどいて返却しますが、編み跡が若干残る可能性があります。繊細なもの（モヘア、カシミアなど）、形状が変わると困るものはご遠慮ください。

■ 特典

ご提供いただいた方には、展示期間中（9/23～11/7）1回のみ有効の「霧島アートの森ペア入園券」を差し上げます。

＊ 11/3 霧島アートの日は入園料無料です。

■ 作家紹介　平川　渚（ひらかわ　なぎさ）

photo : Eiko Shimozono

美術作家。1979年大分県生まれ、2013年より鹿児島県在住。
各地に滞在し、場所から読み取った素材をもとに、主に糸をかぎ針で編んで固有の空間にかたちを立ち上げるインスタレーション作品を制作。また、人々から集めた古着や編み物を素材に個別の記憶や出来事へアプローチし、作品として再編する試みも並行して行っている。
主な展示に 2017年「Local Prospects 3 原初の感覚」（三菱地所アルティアム / 福岡）、「メッセージ 2017 南九州の現代作家たち」（ 都城市立美術館 / 宮崎 ）、2016年「糸島国際芸術祭 2016 糸島芸農」（福岡）など。都城市立美術館に作品収蔵。
http://www.nagisahirakawa.net

＊ プロジェクトの詳細は霧島アートの森ホームページにも掲載します。

（問い合わせ先） 鹿児島県霧島アートの森　電話：0995-74-5945（代表）　＊ 火曜日から日曜日の9時から17時まで

霧島アートの森
KIRISHIMA OPEN-AIR MUSEUM

鹿児島県霧島アートの森　2021年度アートラボ

美術作家 平川渚「手編みの物語をあつめる」プロジェクト

エピソード記入用紙

受付
観・図・物・ア
／

＊ あみものと一緒に袋に入れてください。
＊ 詳しくは裏面をご覧ください。

1　名前：（ふりがな）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　住所：　〒899ー＿＿＿＿　姶良郡湧水町＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3　電話番号：＿＿＿ ー ＿＿＿ ー ＿＿＿＿（日中連絡がつきやすい番号、携帯電話可）

4　今秋（9/23～11/7）**の展示終了後の取り扱いについて**（ア･イのどちらかを〇で囲んでください。）

ア　返却を希望する。

イ　2022 年の個展で発表する作品の素材として寄贈する。

5　備考

〇　ご記入いただいたエピソードは、今秋（9/23～11/7）の展示や 2022 年度に開催する個展などで用いる予定です。その際、お名前等は公開しません。

〇　本プロジェクトに関係する収集物、展示風景、ワークショップの様子などを撮影した動画や写真は、本館の管理のもと、プロジェクトの広報や記録、作家のアーカイブ作成等のために活用いたします。

〇　お名前・ご住所・お電話番号は本プロジェクトの範囲内でのみ活用いたします。

6　提供する手編みのあみものについて

⑴　いつ、誰が、どのような目的で、何を編んだものですか？

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

例）40 年くらい前に、祖母が母のために編んだセーター
例）いつかはわからないが、たぶん母が作ったドアノブカバー

⑵　提供するあみものにまつわるエピソード、思い出など

（問い合わせ先）　鹿児島県霧島アートの森　電話：0995-74-5945（代表）

＊　火曜日から日曜日の 9 時から 17 時まで　＊　プロジェクトの詳細は霧島アートの森ホームページにも掲載します。

霧島アートの森 KIRISHIMA OPEN-AIR MUSEUM

＊募集は終了しました。